

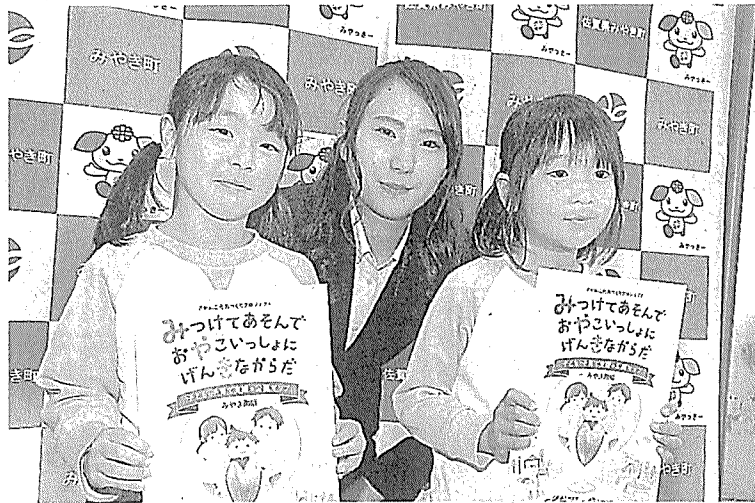
運動機能向上へここがオススメ 子育て支援 公園マップ

西九州短大生が作製

みやき町

幼児の成長に役立つみやき町の「子ども子育て支援水公園マップ」が完成し、作製し

た西九州短大(佐賀市)幼児保育学科の学生13人が12日、同町三根庁舎で完成披露会に臨ん



完成披露会では西九州短大の学生から三根みどり保育園の園児らにも「公園マップ」が手渡された

だ。運動機能向上の視点でまとめたガイドで、町内83公園のうち59カ所を示し、オススメの14カ所をピックアップ。特徴の分かる写真を掲載したり、遊びで経験できる動作を紹介したりした。県の助成金で作ったマップは町に1250部贈呈され、町は乳幼児健診などで町民に配布する。

同短大が所属する西九州大(神崎市)と町の連携協定に基づき、業。学生は西田明史准教授のゼミ生で、昨年10月に結団式を開き、卒論の共同研究として取り組んだ。町は大学に研究フィールドを提供し、大学は町に成果を還元した。完成披露会には、県の担当者や地元の保育園児らも出席。学生たちによる活動報告会もあった。マップは、オススメの公園について、広場の広さ、遊具の充実度、自然の多さなどで特徴付け、駐車場やトイレの有無などの情報も掲載している。

現地調査班のリーダー、江越梨奈さん(20)は「佐賀市」によると、子供たちが満足できそうな公園がある一方、遊具がさび付いて安全性などに不安があるところもあったという。「最近では外で遊ぶ子供が少ないので、家族と一緒に公園へ行く際にマップを利用してほしい」と話した。

町は来年度、1000部の増刷も検討している。

【上田泰嗣】